

昭和大学アドバンス助産師認定と助産実践能力習熟段階ラダーⅢ認証

	昭和大学アドバンス助産師認定	助産実践能力習熟段階ラダーⅢ認証
目的	分娩管理に関する一定の信頼を得られると判断できる助産師を育成・認定する	助産師の実践能力強化を推進する
認定機関	昭和大学	日本助産評価機構
対象助産師	助産師クリニカルラダーレベルⅡ以上の助産師（従来の「独り立ち基準を満たす」）およびそれに準ずるもの	助産実践能力習熟段階ラダーⅢ取得を目指すもの（自立して助産ができる）
分娩介助件数	経膈分娩介助（前期破水や予定日超過などの誘発分娩含む）10例以上、ハイリスク分娩管理（急速墜娩、PIH、FGR、GDM、早産など）5例以上	分娩介助件数100例以上
妊健実施件数		200例以上
新生児健診件数		100例以上
産褥健診件数		200例以上
プライマリーケース実施例数 症例記録要約簿	経膈分娩10例、ハイリスク症例5例	20例以上
症例レポート	経膈分娩10例、ハイリスク症例5例	
業務実践報告書		
NCPR講習	Bコース以上 認定証コピー	Bコース以上 認定証コピー
CTG講習	※	CTGに関する研修修了証または研修記録(コピー)
陣痛促進剤使用	※	陣痛促進剤(輸液ポンプの使用)に関する研修修了証
記録に関連		記録に関連した研修修了証
フィジカルアセスメント		フィジカルアセスメントに関する研修修了証
出血時の対応	※	出血時の対応に関する研修修了証
超音波実技講習	受講修了証	
助産師および後輩教育	なし	
倫理に関する研修	なし	
学術集会参加		学術集会参加、発表記録
審査判定	筆記試験 面接試験による総合判定	施設内で承認→日本助産師評価機構で審査 申請登録料 5万円
更新	なし	5年毎